

京都ふるさと集い

連合会ニュース

第45号

発行所
 「京都ふるさと集い連合会」事務局
 京都市中京区烏丸通夷川上ル
 京都新聞社事業局内
 郵便番号 604
 電話 代表 075(222)2111 内線2604
 直通 075(241)6188
 FAX 075(241)5909



鴨川納涼 故郷の風吹いた

京都ふるさと連加盟県人会が参加して盛り上げる「鴨川納涼」が8月10、11日の2日間鴨川河川敷の御池―四条間で開催されました。

昨年の猛暑に続いて今夏も記録を塗りかえる高気温が続いた今回も、参加した各県人会員は暑さをもとめせず、郷土のPRを兼ねて「ふるさと産品の即売」や「特設ステージ出演」など、氣勢をあげ、さわやかな汗を流しました。

会場内では、ふるさと特産品出店が8県人会、民謡や踊りを披露するステージに6つの県人会が出演。特産品の売り込みの掛け声と、ステージの踊りに合わせた囃しなど、鴨川の夜空に高く響きわたりました。

(題字 京都府知事 荒巻禎一)

夏の風物詩に定着

「子供たちに美しい川を
残そう」を合言葉に毎年ク
リーンキャンペーンを展開
している「鴨川を美しくす
る会」が、その活動の環
として開催している「鴨川
納涼」は今回で27回目。

この催しに京都ふるさと
連は設立当初から協力参加
しており今回で11年目。
当初はステージ出演のみ
参加していましたが、納涼
の雰囲気さをさらに盛り上げ
ようと、平成4年から始め
た各県人会の特産品を京都
府民に紹介する即売コーナ
ーは今回が5年目。今では
すっかり納涼の風物詩とし
て府民らに親しまれ、定着
しています。

今夏、堺市を中心に全国

に波及した「O-157」
の大腸菌問題もあって、食
べ物を扱うことについては
各県人会も慎重に検討を行
い、苦労したひと幕もあり
ました。

方、会場に作られた特
設ステージでは、初日と2
日目の両日にわたり、6県
人会が、歌に踊り、三味線
の曲弾きなど郷土芸能を披
露し、いずれも大勢の来場
者から好評を博しました。

●プロ歌手の艶歌も
鴨川納涼初日の8月10日
午後6時から河川敷の特設
ステージで開会セレモニ
ーが行われ、主催者の鴨川を
美しくする会の小崎耕治会
長が挨拶。続いて荒巻楨

ふるさと特産品販売を紹介
しPRにひと役を。
また、長崎県平戸市から
県人会の物産店応援に駆け
つけた油屋亮太郎市長が
「長年続けておられる催し
に敬意を表します」と挨拶
したあと、同ステージでは
催しの幕を明けました。
初日ステージは、熊本県
人会員でプロの歌手志麻一
美さん（東京センチュリー
レコード専属・城陽市在住）
が出演、自己新作の
「偽り酒」や「恋情花」ほ
か艶歌を披露。また、同舞
台で熊本県出身の江州音頭
・志賀国家家元の志賀国天
山さん 行がユーモアたっ
ぷりに司会を兼ねて江州音
頭を披露し、いずれも観客



島根県人会 隠岐しげさ踊り



滋賀県人会 江州音頭

ステージ

2日目のステージは5県
人会が午後5時半から出
演。トップは島根県人会、
女性15人による「隠岐しげ
さ踊り」。これは昨春秋、
島根県隠岐の島から「京都
まつり」に参加した同じし
げさ踊り公開を契機に、京都
の県人会メンバーが練習を
重ねて披露したものです。
二番手は、滋賀県人会婦
人部20人による出演。新し
い振り付けを取り入れた

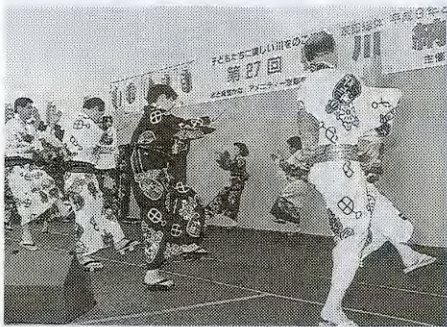


志麻一美さんと志賀国天山さん（右端）

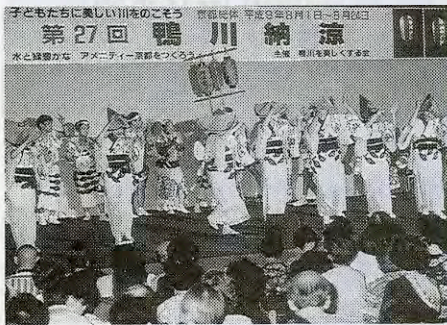
「情炎太鼓」を発表。
続いておなじみ「江州音
頭」を全員で総踊り。音頭
とりは桜川奈美龍 行で、
みごとな音頭と踊りにつら
れて観客席で踊りだす人も
見られました。
三番手は、岐阜県人会の
郡上踊り。同県人会では、
郡上踊りを楽しむ会を作
り、毎年出演しています。
今回も坪井琢二会長をは
じめ20人の同会メンバーが
郡上踊り「かわさき」や
「春駒」など、ステージ狭
しと、楽しく踊りを披露
し、観衆から惜しみない拍
手が送られました。

夜の川面に「ふるさと」の響き

涼納川鴨 歌や踊り 自慢の味



岐阜県人会 郡上踊り



徳島県人会 阿波踊り



青森県人会 津軽三味線曲弾き

最後は、青森県人会の小
笠原進 門9人のメンバ
ーによる津軽三味線の曲弾
き。独特の大きい三味線に
力強く叩きつけるようなバ
チさばきの合奏で東北民謡
を披露。夜の鴨川に心地よ
い音色がこだました。

特産品即売

「完売御礼」続出の人氣



北海道クラブ



岩手県人会



島根県人会

を即売。毎年好評のどじょうの唐揚げは今回は中止。木村卓三会長以下役員らが安来節のテープを流して調子良く販売。同県人も2日間とも時間前「完売御礼」の札を立てて閉店。岡山県人会は、ハチミツキャンデーなど菓子類と、岡山特産の白桃、マスカット

トなどを販売。中国地方の果物は味がよいと言うことで好評。昨年に続いて2度目の参加の同県人も藤田俊政会長以下役員、会員らが店頭で活躍し、2日間とも完売の盛況ぶりでした。福岡県人会は、昨年に続いて2度目の参加で、今回は甘木市から直送されて来た葛そうめん・そば、あご入りだしや、博多とんこつラーメンなど名産品を販売。

●そりの法被の長崎 佐賀県人会は、地元佐賀県で10月13日まで開催されているジャパンエキスポ佐賀96「世界炎博」を染めたのぼりを立て、県会の役員、会員らは揃いの法被姿でPR。店頭にはケーキ、マハボーロ、ヨーカンを、ジュースなど、菓子類を中心とした品々を威勢よく売り込み、2日間とも完売。

ふるさと特産品の即売コーナーはすっかり定着し、納涼客の楽しみの一つで、毎回開店と同時に各店とも人だかり。「新鮮で珍しいものが安く買える」と年々人氣が上昇しています。今回は、北海道・東北・中国・九州の各ブロックから7県人会が参加出店。 ●北国から直送の味 参加した県人会と内容を北から紹介しますと、北海道クラブでは、アイスクリーム、ジュース、わらび餅に葡萄といった北海道から直送の品々を石川公三会長をはじめ、役員、会員らが声高らかに呼びかけ大盛況。初日分、2日目分はい

新鮮・安い・珍しい

O157対策にも万全

カ、りんどうの切り花、南し、ゴム手袋もする気配り部風鈴、鉄鍋と言った品物を多く揃え、及川静衛会長以下役員が活躍。とくに衛生面では、焼き物など、食べ物類は、検便済の人が消費液や石鹸手洗いを徹底

●どじょう唐揚げ中止 島根県人会は、出雲そば、わさび漬け、わかめ・こんぶ、生しじみ、葡萄など



岡山県人会



福岡県人会



長崎県人会



佐賀県人会

長崎県人会は、店頭「頑張れ長崎」を染め抜いた大きい断幕を立て、全員が揃いの法被姿でふるさと名産の皿うどん、チャンポン、カステラ、魚干物アゴなどを、長崎から直送された品々を即売。同県人会では、納涼会場を県会場のコミュニケーションの場として初回から連続して催しており、田上定勝会長以下、親交を深めています。今回も全商品完売して全員で拍手を打ち閉店。

ずれも完売。 岩手県人会は、南部せんべい、みたらしだんご、焼きトウモロコシ、焼きイ

来夏のふるさと連も協力

平成9年度全国高等学校総合体育大会が、来年8月1日から24日まで、西京極陸上競技場をはじめ、京都府内全域で開催されます。

その第1回目は、北信越の新潟県ほか地区の数を会場に開催され、以後全国各地で開催され、京都での開催は35回目となります。

この京都総体には、全国47都道府県から高校生選手約二万六千人、監督と役員が約三万一千人の総勢五万人が参加し、真夏の京都で陸上競技をはじめ、28種目のスポーツを各都道府県から代表校が、学校対抗形式で技を競います。

これまでの大会は、各地区の数県で共同開催しているが、近畿地区開催では、

はじめて全種目を京都単独で開催となりました。この単独開催をふまえて京都では、本大会の成功に向けて、京都府、京都市の両教育委員会が中心となり、官公庁、経済界をはじめ、多くの各種団体・機関

を合わせ、府、市それぞれが実行委員会を組織し、万全を期するため、協議を重ねています。

京都ふるさと連も、その実行委員会の一員となっており、平成9年度の事業の環として協力することに

● 県人会だより ●

京都山形県人会の納涼会 7月20日午後6時から東山区の京都祇園ホテルの屋上ビアガーデンで開催。

同県人会の富樫実副会長（成安造形大教授・彫刻家）が今春、京都美術文化賞を受賞されたことから、同氏の祝賀会を兼ねて70人が出席。「人をダシにして飲むのは好きだが、自分がダシになるのは、いい気持ちではない」とユーモラスに富樫氏が挨拶の後、全員で乾杯。偶然、隣の席に熊本県人会員らが居て、お互いエールの交換を行い交流を図った。

京都石川県人会の第1回総会 6月30日午後6時から東山区三十三間堂東、京都パークホテルで開催。同県大阪事務所・浜田光男所長はじめ、北国新聞社、北国、北陸銀行などの幹部ら多くの来賓を迎え、百三十五人が出席。

石見神楽の奉納 県人会が神楽を奉納して、今回がちょうど25回目。今回は、同神社の恒例催しとなり、初回から島根県金城町の石見神楽中根が、地元で練習を重ね、京都府で披露を続けている。

京都福岡県人会のアユ祭り 7月21日滋賀県マキノ町の知内川で開催。福岡出身でマキノ町在住の県民、長崎、熊本、宮崎、島根各京都県人会の役員らを迎え、家族連れ会員合わせ90人が参加。マキノ町助役が出席し歓迎の挨拶のあと、九州の地酒で乾杯。子供たちは早速水遊び、会員有志が網でアユとりに専念。

京都大分県人会の慰霊祭 8月24日午前11時から北区紫野、大徳寺本山、瑞峯院で行われました。

京都鹿児島県人会の総会 7月7日午前11時から東山区三条大橋東、ホテルニュー日昇で開催。



友、調理場では、甘木市から取りよせた「地どりの串焼きやとれたアユの天ぷら、塩焼きなど御馳走が盛りられ、全員で舌つづみをうち、楽しい一日を過ごしました。

京都熊本県人会の総会 7月20日午前11時から上京区烏丸通下長者町上ル、京都ガーデンプレスで開催。北里敏明京都市副市長、熊本県大阪事務所・寺嶋建所長、関西熊本県人会の役員らを来賓に迎え、百六十人が出席。

また、例年8月に開催されている「鴨川納涼」は、京都総体の開催時期に合わせる形で、その開会前、7月26日（土）・27日（日）の2日間鴨川河川敷で、開催することが決まりました。

同県大阪事務所・船坂勝美所長を来賓に迎え、40人が出席。同所長から岐阜県同県大阪事務所・飯塚祐司所長らを来賓に迎え、22人が出席。泊二日で郷土訪問

京都岐阜県人会の総会 6月22日午後5時半から下京区西洞院六条上ル、緑風荘で開催。同県大阪事務所・船坂勝美所長を来賓に迎え、40人が出席。同所長から岐阜県同県大阪事務所・飯塚祐司所長らを来賓に迎え、22人が出席。泊二日で郷土訪問

京都島根県人会の石見神楽奉納 祇園祭さきおりました。

京都福岡県人会のアユ祭り 7月21日滋賀県マキノ町の知内川で開催。福岡出身でマキノ町在住の県民、長崎、熊本、宮崎、島根各京都県人会の役員らを迎え、家族連れ会員合わせ90人が参加。マキノ町助役が出席し歓迎の挨拶のあと、九州の地酒で乾杯。子供たちは早速水遊び、会員有志が網でアユとりに専念。

京都熊本県人会の総会 7月20日午前11時から上京区烏丸通下長者町上ル、京都ガーデンプレスで開催。北里敏明京都市副市長、熊本県大阪事務所・寺嶋建所長、関西熊本県人会の役員らを来賓に迎え、百六十人が出席。

同県大阪事務所・国分一彦所長、近畿鹿児島県人会濱口事務局長らを来賓を迎え、百五十人が出席。

同県人会は、毎年総会のあと稲盛和夫会長の講演が恒例となっており、会員が、期待している内容のひらき、今回はブラジルの政治、経済と二世、三世の活躍ぶり、中国の発展状況を兼ねて県の近況などを解説した。

京都木津川市会館の総会 6月23日正午から中京区木屋町御池上ル、新ハムムラで開催。

京都福岡県人会のアユ祭り 7月21日滋賀県マキノ町の知内川で開催。福岡出身でマキノ町在住の県民、長崎、熊本、宮崎、島根各京都県人会の役員らを迎え、家族連れ会員合わせ90人が参加。マキノ町助役が出席し歓迎の挨拶のあと、九州の地酒で乾杯。子供たちは早速水遊び、会員有志が網でアユとりに専念。

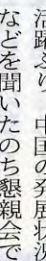
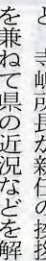
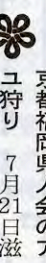
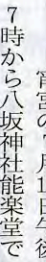
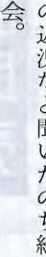
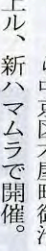
京都熊本県人会の総会 7月20日午前11時から上京区烏丸通下長者町上ル、京都ガーデンプレスで開催。北里敏明京都市副市長、熊本県大阪事務所・寺嶋建所長、関西熊本県人会の役員らを来賓に迎え、百六十人が出席。

同県大阪事務所・国分一彦所長、近畿鹿児島県人会濱口事務局長らを来賓を迎え、百五十人が出席。

同県人会は、毎年総会のあと稲盛和夫会長の講演が恒例となっており、会員が、期待している内容のひらき、今回はブラジルの政治、経済と二世、三世の活躍ぶり、中国の発展状況を兼ねて県の近況などを解説した。

アトラクションでは、熊

とれたアユを塩焼きや天ぷらに...



伝統芸能の参加は9県

京都まつり

10月27日開催

路パレードと、夜のファイナルイベント「おどり広場」を中心に多彩な催しが繰り広げられます。この京都まつりを盛り上げようと、京都ふるさと連と京都新聞社、各県人会の協力のもと、故郷の伝統芸能などを各地から招聘して披露しています。

今年も全国から九県が参加、京都まつりに華を添えることになりました。

参加する九県の内容を北から順に紹介します。①岩手県 盛岡さんさ踊り②山形県 花笠まつり③富山県 福野町夜高祭

仙台七夕、秋田竿燈、青森ねぶたと並ぶ東北四大祭りのひとつ。毎年8月5日〜7日の3日間、山形で行われている。紅花をあしらった花笠を手に持って「ハアヤッシュョ・マカシヨ」の掛け声と手拍子とともに数千人の踊りが一斉に行われる活気に満ちた踊り。

④静岡県 大奴島田帯祭り⑤鳥取市 しゃんしゃん傘踊り⑥岡山県 備中松山踊り⑦大分県 豊後くれない太鼓⑧長崎県 おくんち竜踊り

⑨沖繩県 民舞エイサー

三百四十年以上の伝統を持つ。町の若衆たちが夜高節の歌声と、太鼓や拍子木の囃子に合わせ、大・中・小の行灯を練り、練り歩く。夜は行灯に灯が入り、美しい絵巻が浮かび上がる。福野町では毎年5月1日〜2日に行われ、20基の行灯が練り歩く。圧巻は、最後の引き合い(ケンカ)で、京都でも披露する。

な日本髪、浴衣姿で華麗に披露するもので、島田市では毎年、9月の第3日曜日開催されている。

傘踊りや和服姿の踊り子が金銀の短冊と鈴をつけた色彩鮮やかな長柄の飾り傘を持ち、音楽に合わせて踊る。「しゃんしゃん」と音がする傘の華麗さと、流動的な踊りは、観客を魅了させる。毎年8月16日に鳥取市で開催されている。

備中高梁の松山踊りは、約三百年の歴史と伝統ある盆踊り。浴衣姿にアミ笠をかぶり「やぐら」を中心に輪になって踊る。毎年8月14日〜16日の3日間、「備中高梁松山踊り大会」

を主催している。また、夜祭に参加する「備中神楽」は約百九十年前から岡山県下で行われてきたもので、神話をもとに「戸岩開」や「大蛇退治」など上演することになっている。

大太鼓は、1988年湯の街別府に誕生した女性だけの太鼓グループ。10トン車のフロート上で演奏しながらパレードする。ロサンゼルス、ニューヨーク、香港などで演奏して好評を博した。

長崎の総氏神、諏訪神社の例大祭の出し物のひとつ。爆竹の音とともに竜が空中を練りまわる竜踊り。異国情緒あふれる踊りで、毎年10月7日〜9日の3日間、同神社で行われる。

また、招請市町村の夜祭は、市役所前広場で午後5時半頃から展開されます。

なお、都大路パレードは、10月27日正午よりスタートしますが、招請市町村のスタートは午後4時頃。また、招請市町村の夜祭は、市役所前広場で午後5時半頃から展開されます。

また、招請市町村の夜祭は、市役所前広場で午後5時半頃から展開されます。

また、招請市町村の夜祭は、市役所前広場で午後5時半頃から展開されます。

11月17日に決定

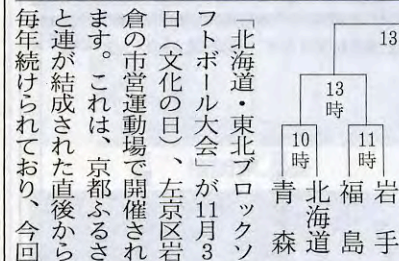
ボウリン大会

京都ふるさと連全県人会の会員と家族を対象に、毎秋開催している「ボウリング大会」は、今年11月17日(日)に開催日が決まりました。例年23日の勤労感謝の日に実施してまいりましたが、今年23、24日が連休になるため変更しました。今回は、第10回目にあたり、

より多くの参加者を得るべく、開催したいと考えています。会場は北区衣笠鏡石町、しょうざんボウルで、午前9時から受け付け、競技開始は午前10時から3ゲーム行い、終了後の正午から会場内別室で懇親昼食会を開き、その席上で表彰式を行います。

チーム3人と個人戦を兼ねて行い、3ゲームトータルで順位を決めます。ハンディは、年齢50歳以上の男性10点、女性は年齢に関係なく20点、小学生は40点(いずれも1ゲームにつき)が加算されます。参加料は、ゲーム代(貸し靴代含む)、昼食・飲み物代込みで、大人2千円、子供1千五百円(高校生以下)と観戦応援者1千五百円です。

表彰は各部とも1〜3位、個人戦はHG賞、BB賞、5位毎の飛び賞などを贈るほか、参加賞を全員に贈ります。奮って多数参加いただきますよう、お待ちしております。



「北海道・東北ブロックフットボール大会」が11月3日(文化の日)、左京区岩倉の市営運動場で開催されます。これは、京都ふるさと連が結成された直後から毎年続けられており、今回

がその第11回目。例年、参加者は小・中学生から女性、年配者など家族をまじえたチームを編成し、選手と応援する人合わせて百人以上が参加。勝敗はともかく、楽しくやろうと実施しているものの、勝ち上がっていると、チョッピリ真剣さも。同大会は、7つの県人会が当番を作って運営しています。今回の組み合わせは次のとおりです。応援をお願いします。

来春3月23日
開催が決まる
ふるさと芸能大会

京都ふるさと連では来春3月23日(日)、京都館を舞台に「ふるさと芸能大会」を開催します。同事業は、平成8年度の新規事業として6月の役員会で提案され、総会に諮り、決定されたものです。実施内容については、ふるさと連の各ブロックから実行委員を選出してもらい、具体的な内容を検討し、各県人会事務局へお知らせします。

熱気と感動!

京都まつり'96



都大路パレード (昨年)

の民舞エイサーまで全国の郷土色豊かな多彩なお祭りの再現が実現します。

そして、夜の帳の降りたパレードの余韻が残る御池通では、数千人が「京都まつり音頭」「もつと京都」に合わせて踊る「ファイナルイベント おどり広場」を開催。また、今年は富山県福野町から高さ六メートル大行燈(夜高祭)が行燈に火を点し、練り歩きクワイマックスには、二基の引き合いもあり、見る人の心を熱くします。

秋の京都を華やかに彩る「京都まつり、'96」を開催します。

平安建都1200年を記念して誕生し、「市民参加の新しい祭り」として昨年と昨年と開催された京都まつりが、今年は十月二十六日・二十七日の二日間にあわせて繰り広げられます。

今年から、万人の参加者による「都大路パレード」と参加者が交流を深める「交流ひろば」の他に市民文化活動の発表の場「町衆文化フェスティバル」も同時に開催してスケールアップします。

「都大路パレード」では、各行政区が特色をいか

勇壮に華麗に 都大路パレード

町衆文化フェスティバルも同時開催

して華やかな演出を繰り広げる区民パレード隊をはじめ、バラエティーあふれる内容で、現代の都大路、御池通を華麗に、または勇壮にパレードします。

そして、今年も京都新聞社が事務局を持つ京都ふるさとの集い連合会の協力をいただき、北は岩手県の盛岡さんさ踊り、南は沖縄県ちしいます。

街全体が、熱気と感動で輝く祭りとなるよう、たくさんの方の御来場をお待ちしています。

- ▼都大路パレード
10月27日。御池通(堀川通~寺町通)
- ▼交流ひろば
・ファイナルイベント
おどり広場
・招請市町村の夜祭りなど
10月27日。御池通(烏丸通~河原町通)周辺施設
- ▼町衆文化フェスティバル
10月26日・27日。鴨川河原(御池通~四条通)
- 問い合わせ先=京都まつり開催委員会事務局
☎222-4105

京都新聞社

京都市中京区烏丸通夷川上ル ☎075(241)6192(直通)

お求めは、最寄りの書店、京都新聞販売所、京都新聞文化センターへ。

河野 仁昭 著

京都文学紀行

一、八〇〇円

京都新聞社 編

新・京都の海釣り

三、八〇〇円

京都新聞社 編

京の口づら

一、二〇〇円

京都新聞社 編

町かどのうまいもん京都

二、二〇〇円

滋賀植物同好会 編

びわ湖フラワーハイク

一、四〇〇円

早川 一光 著

いきいき生きる

一、五〇〇円

河野 仁昭 著

川端康成

一、八〇〇円

京都新聞社 編

東山三十六峰を歩く

一、八〇〇円

京都新聞社 編

都のべからず物語

一、〇〇〇円

「京都ふるさとの集い連合会」参加県人会名簿

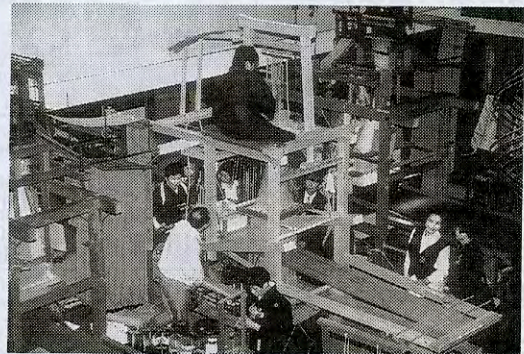
〇〇県人会の正式な名称はそれぞれ頭に「京都」がつきます(平成8年6月現在)

| 会名 | 会長 | 県人会への連絡先 |
|-----------|-------|--|
| 北海道クラブ | 石川公二 | 〒603 北区平野宮本町83 石川つづれ(株内) 石川公三 ☎(461)1161 |
| 青森県人会 | 小笠原英松 | 〒604 中京区夷川通富小路西入ル 青森屋内 小笠原英松 ☎(256)2149 |
| 岩手県人会 | 及川静衛 | 〒616 右京区太秦安井小山町9 (株)大内 佐々木享 ☎(465)5505 |
| 宮城県人会 | 佐藤健夫 | 〒610-11 西京区御陵大枝山町6丁目29-15 事務局 高橋 守 ☎(332)8045 |
| 山形県人会 | 上倉哲郎 | 〒601-13 伏見区醍醐南西裏町10-76 高橋祝雄 ☎(571)1648 |
| 関西福島県人会京都 | 森田嘉一 | 〒530 大阪市北区梅田1-3-1-900 駅前第1ビル9F 福島県大阪事務所 ☎06(343)1721 |
| 秋田県人会 | 藤原陽一 | 〒612 伏見区深草南明町7-3 藤原陽一 ☎(541)9440 |
| 新潟県人会 | 安城欽寿 | 〒524-01 守山市水保町1255-224 金子敏雄 ☎0775(85)5091 |
| 富山県人会 | 金剛政次 | 〒602 上京区一条通御前西入三丁目西町63 古野栄作 ☎(463)4090 |
| 京都石川県人会 | 島政吉 | 〒604 中京区二条通油小路西入308 日比野明良 ☎(222)0761 |
| 福井県人会 | 内田清 | 〒600 下京区東洞院仏光寺上ル (株)森田和紙内 森田清武 ☎(341)0123 |
| 長野県人会 | 大田禎二 | 〒607 山科区安朱中溝町23-3 ホワイトピア 小林善春 ☎(594)7848 |
| 栃木県人会 | 五味淵礼三 | 〒616 右京区梅津徳丸町14-6 横塚紀夫 ☎(871)4412 |
| 静岡県人会 | 杉山修 | 〒610-11 西京区大枝北沓掛町3丁目300-15 兼子俊一 ☎(333)5116 |
| 岐阜県人会 | 坪井琢一 | 〒600 下京区猪熊通五条下ル 京岐(株)内 坪井琢二 ☎(361)9311 |
| 滋賀県人会 | 増山義三郎 | 〒605 東山区三条通白川橋東2丁目 京都滋賀県人会館内 県人会事務局 大沢 昭 ☎(761)6755 |
| 和歌山県人会 | 鈴木 | 〒612 伏見区桃山南大島町桃山南33-405 鈴木 一 ☎(621)5203 |
| 兵庫県人会 | 矢尾政市 | 〒601 南区上烏羽北中ノ坪町3 丸船運送内 矢尾政市 ☎(681)9796 |
| 鳥取県友会 | 福田光 | 〒530 大阪市北区梅田1-1-3-2200 駅前第3ビル22F 鳥取県大阪事務所 ☎06(341)3955 |
| 島根県人会 | 木村卓二 | 〒612 伏見区深草川久保町5-15 漆原光芳 ☎(641)6329 |
| 岡山県人会 | 藤田俊教 | 〒601 南区西九条菅田町15 京都三菱自動車販売(株)内 浅野正典 ☎(662)7600 |
| 広島県人会 | 麻生文雄 | 〒615 右京区嵯峨野開町27 ジョイ嵯峨野208 佐々木正昭 ☎(882)8181 |
| 山口県人会 | 平井芳人 | 〒601 南区吉祥院新田式ノ段町105-1 泰明染色内 原田洋嗣 ☎(671)0070 |
| 徳島県人会 | 矢田精治 | 〒607 山科区大宅山田96 (株)協立工務店内 竹澤利通 ☎(573)6607 |
| さぬき会(香川) | 片岡憲男 | 〒602 上京区丸太町通衣棚西入玉植町222-1 片岡経営事務所 ☎(256)1880 |
| 高知県人会 | 金井比佐美 | 〒600 下京区七条通新千本下ル 岡崎電工(株)内 岡崎憲二 ☎(314)4156 |
| 福岡県人会 | 高岩 淡 | 〒600 下京区西七条石井町48-7 (株)アイ ビイ・エス内 森 保男 ☎(321)5054 |
| 佐賀県人会 | 中尾芳雄 | 〒617 長岡京市長岡一丁目8番7号 中村一弘 ☎(951)3434 |
| 長崎県人会 | 田上定勝 | 〒604 中京区四条大宮錦大宮町130 メゾンドール四条大宮307 京都ロイヤルファッション内 西田松子 ☎(841)7840 |
| 熊本県人会 | 藤本忠雄 | 〒606 左京区下鴨松ノ木町51 藤本忠雄 ☎(722)6164 |
| 大分県人会 | 川原陸郎 | 〒602 上京区烏丸通上御霊前東入相国寺門前町671 矢野廣美 ☎(241)0073 |
| 宮崎県人会 | 近藤至伸 | 〒606 左京区下鴨宮崎町30 荒内研吾 ☎(711)3867 |
| 鹿児島県人会 | 稲盛和夫 | 〒600 下京区四条通室町東入 ケイアイ興産内 県人会事務局 ☎(256)6056 |
| 沖縄県人会 | 伊志嶺玄公 | 〒606 左京区松ヶ崎井出ヶ鼻町5-29 仲本興真 ☎(722)5503 |

96京都・西陣まつり

多彩なイベント 10月25日～28日

西陣織工業組合では、西陣産地の歴史的資産と西陣の観光資源・きもの文化と、ブランド品を一般公開し西陣伝統の良さを、さらに知ってもらおうと「96京都・西陣まつり」街中ギャラリーが京都府、京都市、(財)西陣織物館と共催で開催されます。



西陣織の工程も見学できる

平成の名品展 工房の公開も

イベントは、明治、大正、昭和の貼交屏風や江戸時代の能装束を復元したものなど展示した「西陣きのう・きょう・あした展」や、建都千三百年へのメッセージをテーマに制作された「平成の貼交屏風」を初公開する「平成の名品展」など、多彩な内容を展開する。会期は平成8年10月25日から28日の4日間。会場は西陣織会館と西陣産業会館

のほか、西陣 体の各ギャラリー・工房など広範囲にわたって行われます。その他のイベントとして▽新しい技術とデザインに伝統の技を織り込んだ「新しい「和」の世界」。▽普段はみることのできない西陣エリア 帯の工房・ギャラリー・関連工程など。また府内の他のきもの産地においても、同時に工房を公開する「西陣ギャラリー人形」の制作・展示。

▽アウトレットショップの開店、きものショー公開、西陣探訪スタンラリー、織体験コーナー(有料)。このほか、期間中の26日、北野天満宮での「西陣錦秋茶会」や、28日に京都ホテルで開く「西陣きものパーティー」(いずれも有料)など盛り込んだ催しがいっぱい。方西陣地区の商店街では「西陣商店街が面白い」をキャッチフレーズに特別販売会を開催します。(問い合わせ先) ☎(075) 43216141 西陣織工業組合「京都・西陣まつり」係まで。

文化博物館の名作映画上映

前号の続き

| | | |
|--------|----------|-------|
| 11月22日 | 「物語」 | (10位) |
| 11月24日 | 「雨月」 | (9位) |
| 11月29日 | 「二十四の瞳」 | (8位) |
| 12月1日 | 「飢餓海峡」 | (7位) |
| 12月6日 | 「浮雲」 | (6位) |
| 12月8日 | 「無法松の一生」 | (5位) |
| 12月13日 | 「羅生門」 | (4位) |
| 12月15日 | 「生きる」 | (3位) |
| 12月20日 | 「東京物語」 | (2位) |
| 12月22日 | 「七人の侍」 | (1位) |

〈ベスト10作品集〉

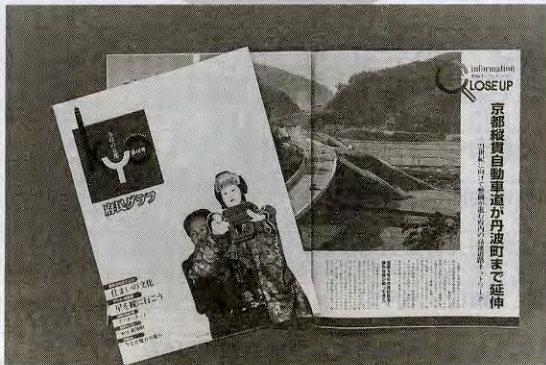
京都府広報誌をリニューアル

今日の京都

「府民グラフKyo」と

明日の京都府政

「ニュービジョン」



今号から内容を大幅に変更、A4サイズのオールカラーになりました。写真を中心に府政の主なできごとのほか、京都の風土・歴史・文化・地域の話題等を紹介しています。



今号からサイズを拡大しA4サイズになりました。政策広報誌として、府政の重要施策やビッグプロジェクトなどを分かりやすく、読みやすく紹介しています。

両誌とも年3回発行し、各府地方振興局や府税事務所などで配布しています。また、郵送もしていますので、ご希望の方は郵送用の切手(府民グラフは270円、ニュービジョンは190円)を同封の上、〒602-70 京都府広報課へお送りください。